

# 研究の最前線から学ぶマイクロプラスチック汚染 の現状とこれからの環境科学 ～The Overview of Microplastic Pollution and The Vision of Ecoscience～

九州大学水産生物環境学研究室  
蛍光マイクロプラスチック曝露実験 写真

九州大学 Webinar100 学生企画ウェビナー

日程

2021年3月12日(金)

時間

10:00～16:00(JST)

(ウェビナー終了後は自由参加  
の学生懇親会開催予定)

場所

オンライン開催

(ZOOM ミーティングにより開  
催)

- 主催  
九州大学水産生物環境学研究室  
—エコサイエンス寄席(学生組織)
- 後援  
日本環境毒性学会  
NPO 有明海再生機構
- 対象者  
学生及び研究者  
(登録者のみ, 非公開)

## プログラム(JST)

開会 (10:00～10:20)

10:00～10:10 参加者受付, 接続テスト

10:10～10:20 エコサイエンス寄席代表者挨拶, 本ウェビナーの企画・趣旨説明

第一部 海洋プラスチック汚染の現状と課題 (10:20～12:00)

10:20～11:20 基調講演

演題: データから読み解くマイクロプラスチック問題の現状と課題

講演者: 磯辺 篤彦先生(九州大学応用力学研究所 所属)

11:20～12:00 演題: Transformation of microplastics in the Japan Sea environment

講演者: 長門 豪先生(島根大学生物資源科学部環境共生科学科 所属)

12:00～13:00 ～昼食休憩～

第二部 学生発表 (13:00～14:20)

13:00～13:20 九州大学院 生物資源環境科学府 水産生物環境学研究室 学生 1名

13:20～13:40 北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター 学生 1名

13:40～14:00 江蘇大学 修士2年 学生 1名

14:00～14:20 九州大学院 総合理工学府 修士2年 学生 1名

第三部 ナノパーティクル研究の最前線 (14:20～15:40)

14:20～15:00 演題: 都市水循環系におけるマイクロプラスチック汚染の現況とナノプラスチックへの挑戦

講演者: 田中 周平先生(京都大学大学院地球環境学 所属)

15:00～15:40 Title: Ecotoxicity assessments of metal oxide nanoparticles  
with medaka fish

講演者: 陳 佩貞先生(台湾大学農業化学部生態毒理環境化学研究室 所属)

15:40～16:00 総評, 閉会の挨拶

～～～16:00 以降は参加自由の学生懇親会を予定～～～

参加者は以下のオンラインフォームへの事前登録をお願いします。

<https://forms.gle/bjQfRDJYHGoT958P7>

登録が確認でき次第、本セミナー用 Slack ワークスペースへのアクセス権を付与します。



九州大学大学院 水産生物環境学研究室—エコサイエンス寄席運営委員  
〒819-0395  
福岡県福岡市西区元岡 744 West 5 号館 534 号室  
Mail address : [ecosciencyeose.yose@gmail.com](mailto:ecosciencyeose.yose@gmail.com) TEL : 092-802-4608